

7 公営企業職員の状況

(1) 水道事業

①職員給与費の状況

ア 決算

区 分	総費用 A	純損益又は 実 質 収 支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B/A	(参考) 令和元年度の総費用に 占める職員給与費比率
R2年度	1,793,524千円	233,321千円	113,366千円	6.32%	6.72%

(注) 資本勘定支弁職員に係る職員給与費はありません。

区 分	職員数 A	給 与 費				1人当たり 給与費 B/A	(参考)類似団体 平均1人当たり 給与費
		給 料	職員手当	期末・勤勉	計 B		
R2年度	19人	72,058千円	13,17千円	28,133千円	113,366千円	5,967千円	6,046千円

(注) 1 職員手当には退職手当を含みません。

2 職員数は、令和3年3月31日現在の人数です。

②職員の平均年齢、基本給及び平均月収額の状況（令和3年4月1日現在）

区 分	平均年齢	基本給	平均月収額
大 仙 市	37.8 歳	301,405 円	469,860 円
団体平均	45.3 歳	335,096 円	502,816 円

(注) 1 基本給には、扶養手当を含みます。

2 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含みます。

3 団体平均は、公営企業法を全部適用し水道事業を実施している全国の市町村の平均です。

③職員手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

大 仙 市		大仙市（一般行政職）	
1人当たり平均支給額（令和2年度）		1,391千円	1人当たり平均支給額（令和2年度） 1,427千円
(令和2年度支給割合)		(令和2年度支給割合)	
期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当
2.55月分	1.90月分	2.55月分	1.90月分
(1.45月分)	(0.90月分)	(1.45月分)	(0.90月分)
(加算措置の状況)		(加算措置の状況)	
職制上の段階、職務の等級による加算措置		職制上の段階、職務の等級による加算措置	
役職加算	8～15%	役職加算	8～15%

(注) () 内は、再任用職員に係る支給割合である。

イ 退職手当（令和3年4月1日現在）

大 仙 市			大仙市（一般行政職）		
【支給率】	自己都合	勸奨・定年	【支給率】	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	19.6695月分	24.586875月分	勤続20年	19.6695月分	24.586875月分
勤続25年	28.0395月分	33.27075月分	勤続25年	28.0395月分	33.27075月分
勤続35年	39.7575月分	47.709月分	勤続35年	39.7575月分	47.709月分
最高限度	47.709月分	47.709月分	最高限度	47.709月分	47.709月分
その他の加算措置			その他の加算措置		
定年前早期退職特例措置			定年前早期退職特例措置		
（1年につき3%、最高15%加算）			（1年につき3%、最高15%加算）		
1人当たり平均支給額			1人当たり平均支給額		
自己都合	－ 千円	勸奨・定年	自己都合	664千円	勸奨・定年 21,629千円

（注） 退職手当の1人当たり支給額は、令和2年度に退職した職員に支給された平均額です。

ウ 特殊勤務手当（令和3年4月1日現在）

支給実績（令和2年度決算）	-	支給職員 1 人当たり平均支給年額（令和2年度決算）	-	
職員全体に占める手当支給職員の割合（令和元年度）		-	手当の種類（手当数）	2
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	支給実績 （令和元年度決算）	支給単価
徴収手当	右記業務に従事した職員	水道料金の徴収に従事した場合	-	1日200円
停水処分手当	〃	停水処分に従事した場合	-	1件200円

エ 時間外勤務手当

支給実績（令和2年度決算）	5,093 千円
職員1人当たり平均支給年額（令和2年度決算）	269 千円
支給実績（令和元年度決算）	6,321 千円
職員1人当たり平均支給年額（令和元年度決算）	333 千円

オ その他の手当（令和3年4月1日現在）

手 当 名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績 （R2年度決算）	支給職員1人当たり平均支給年額 （R2年度決算）
扶養手当	扶養親族のある職員に支給 ・配偶者 6,500円 ・子 10,000円 ・上記以外 各6,500円 ・16歳年度当初から22歳年度末までにある子への加算 各5,000円	同じ	－	2,128千円	266,000円

住居手当	借家、借間に居住する職員及び単身赴任手当受給者であって配偶者が借家、借間に居住する職員に支給	同じ	—	590千円	295,000円
	・借家、借間居住職員(月額16,000円を超える家賃を支払っている職員) 最高28,000円 ・配偶者が借家、借間に居住する単身赴任手当受給職員 最高14,000円				
通勤手当	通勤距離が片道2km以上の職員に支給	同じ	—	1,880千円	104,422円
	・交通機関利用職員 6箇月定期券等の価額により一括支給。ただし、1箇月当たり最高55,000円 ・自動車等利用職員 通勤距離に応じ月額2,000円～31,600円				
単身赴任手当	異動に伴い転居し、やむを得ない事情により配偶者と別居して単身で生活する職員に支給	同じ	—	— 千円	— 円
	職員と配偶者の住居間の交通距離に応じ、月額23,000円から68,000円				
管理職手当	管理、監督の地位にある職員に支給	—	—	1,804千円	601,200円
	職務の級、職務の内容に応じ、26,600円～79,300円				
管理職特別勤務手当	管理職手当支給対象職員が、臨時又は緊急の必要があり、週休日又は祝日等に勤務した場合に支給	同じ	—	— 千円	— 円
	管理職手当の適用区分に応じ、勤務1回につき2,000円から10,000円を支給。6時間を超える勤務の場合は5割増				
夜間勤務手当	正規の勤務時間として午後10時から翌日午前5時までの間に勤務した職員支給	同じ	—	— 千円	— 円
	勤務1時間当たりの給与額×25/100×勤務時間数				
寒冷地手当	毎年11月から翌年3月の各月の初日に在職する職員に支給	同じ	—	1,146千円	60,274円
	・世帯主で扶養親族のある職員 1万7,800円 ・世帯主で扶養親族がない職員 1万200円 ・その他の職員 7,360円				
宿日直手当	宿日直勤務をした職員に支給	同じ	—	537千円	22,367円
	庁舎等の保全等のための日直業務 1回4,400円				

(2) 下水道事業

①職員給与費の状況

ア 決算

区 分	総費用 A	純損益又は 実 質 収 支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B／A	(参考) 令和元年度の総費用に 占める職員給与費比率
R2年度	2,763,096千円	605,346千円	85,460千円	3.09%	3.06%

(注) 資本勘定支弁職員に係る職員給与費を含みます。

区 分	職員数 A	給 与 費				1人当たり 給与費 B/A	(参考)類似団体 平均1人当たり 給与費
		給 料	職員手当	期末・勤勉	計 B		
R2年度	16人	53,110千円	8,380千円	21,003千円	82,493千円	5,156千円	5,953千円

(注) 1 職員手当には退職手当を含みません。

2 職員数は、令和3年3月31日現在の人数です。

②職員の平均年齢、基本給及び平均月収額の状況（令和3年4月1日現在）

区 分	平均年齢	基本給	平均月収額
大 仙 市	38.6 歳	305,632 円	473,675 円
団体平均	43.7 歳	331,372 円	495,629 円

(注) 1 基本給には、扶養手当を含みます。

2 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含みます。

3 団体平均は、公営企業法を全部適用し水道事業を実施している全国の市町村の平均です。

③職員手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

大 仙 市		大仙市（一般行政職）	
1人当たり平均支給額（令和2年度）	1,374千円	1人当たり平均支給額（令和2年度）	1,427千円
(令和2年度支給割合)		(令和2年度支給割合)	
期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当
2.55月分	1.90月分	2.55月分	1.90月分
(1.45月分)	(0.90月分)	(1.45月分)	(0.90月分)
(加算措置の状況)		(加算措置の状況)	
職制上の段階、職務の等級による加算措置		職制上の段階、職務の等級による加算措置	
役職加算	8～15%	役職加算	8～15%

(注) () 内は、再任用職員に係る支給割合である。

イ 退職手当（令和3年4月1日現在）

大 仙 市			大仙市（一般行政職）		
【支給率】	自己都合	勸奨・定年	【支給率】	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	19.6695月分	24.586875月分	勤続20年	19.6695月分	24.586875月分
勤続25年	28.0395月分	33.27075月分	勤続25年	28.0395月分	33.27075月分
勤続35年	39.7575月分	47.709月分	勤続35年	39.7575月分	47.709月分
最高限度	47.709月分	47.709月分	最高限度	47.709月分	47.709月分
その他の加算措置			その他の加算措置		
定年前早期退職特例措置			定年前早期退職特例措置		
（1年につき3%、最高15%加算）			（1年につき3%、最高15%加算）		
1人当たり平均支給額			1人当たり平均支給額		
自己都合	— 千円	勸奨・定年 — 千円	自己都合	664千円	勸奨・定年 21,629千円

（注） 退職手当の1人当たり支給額は、令和2年度に退職した職員に支給された平均額です。

ウ 特殊勤務手当（令和3年4月1日現在）

支給実績（令和2年度決算）		－	支給職員 1 人当たり平均支給年額（令和2年度決算）		－
職員全体に占める手当支給職員の割合（令和元年度）			－	手当の種類（手当数）	0
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務		支給実績 （令和元年度決算）	支給単価

エ 時間外勤務手当

支給実績（令和2年度決算）	2,986 千円
職員1人当たり平均支給年額（令和2年度決算）	187 千円
支給実績（令和元年度決算）	2,370 千円
職員1人当たり平均支給年額（令和元年度決算）	169 千円

オ その他の手当（令和3年4月1日現在）

手 当 名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績 （R2年度決算）	支給職員1人当たり平均支給年額 （R2年度決算）
扶養手当	扶養親族のある職員に支給 ・配偶者 6,500円 ・子 10,000円 ・上記以外 各6,500円 ・16歳年度当初から22歳年度末までにある子への加算 各5,000円	同じ	—	1,685千円	168,448円

住居手当	借家、借間に居住する職員及び単身赴任手当受給者であって配偶者が借家、借間に居住する職員に支給	同じ	—	828千円	276,000円
	・借家、借間居住職員(月額16,000円を超える家賃を支払っている職員) 最高28,000円 ・配偶者が借家、借間に居住する単身赴任手当受給職員 最高14,000円				
通勤手当	通勤距離が片道2km以上の職員に支給	同じ	—	1,271千円	97,723円
	・交通機関利用職員 6箇月定期券等の価額により一括支給。ただし、1箇月当たり最高55,000円 ・自動車等利用職員 通勤距離に応じ月額2,000円～31,600円				
単身赴任手当	異動に伴い転居し、やむを得ない事情により配偶者と別居して単身で生活する職員に支給	同じ	—	— 千円	— 円
	職員と配偶者の住居間の交通距離に応じ、月額23,000円から68,000円				
管理職手当	管理、監督の地位にある職員に支給	—	—	602千円	601,200円
	職務の級、職務の内容に応じ、26,600円～79,300円				
管理職特別勤務手当	管理職手当支給対象職員が、臨時又は緊急の必要があり、週休日又は祝日等に勤務した場合に支給	同じ	—	— 千円	— 円
	管理職手当の適用区分に応じ、勤務1回につき2,000円から10,000円を支給。6時間を超える勤務の場合は5割増				
夜間勤務手当	正規の勤務時間として午後10時から翌日午前5時までの間に勤務した職員支給	同じ	—	— 千円	— 円
	勤務1時間当たりの給与額×25/100×勤務時間数				
寒冷地手当	毎年11月から翌年3月の各月の初日に在職する職員に支給	同じ	—	1,011千円	67,363円
	・世帯主で扶養親族のある職員 1万7,800円 ・世帯主で扶養親族がない職員 1万200円 ・その他の職員 7,360円				
宿日直手当	宿日直勤務をした職員に支給	同じ	—	— 千円	— 円
	庁舎等の保全等のための日直業務 1回4,400円				